

法人本部

企画課管理用 管 — E — 3

推進主体	総務部事務計算機室
責任者	総務部長

分類			実施計画	開始年度	完了年度	将来的な継続
管	—	E	情報セキュリティの確立と事業継続性の強化	令和 4 年度	令和 9 年度	あり(予定)

① 目的・内容

オンライン授業やテレワークの実施により、情報セキュリティの重要性は以前よりもさらに高まってきている。情報セキュリティ対策についても見直しを実施し、業務に支障をきたさないよう、必要な対策を講じる。また、あわせて、大規模災害等を想定したBCP対策についても強化を行う。

② 到達目標(数値目標/定性目標) ※数値目標を設定できない計画は、定性目標を設定すること。

システムのオンライン(リモートワーク等含む)利用時の安全性を向上させ、システム利用者(職員)にとってもより利便性と安全性を両立したシステム環境を構築する。

③ ロードマップ

年度	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	
予定	2022年度 DB/業務システム更新	DBサーバ更新 業務システムアップ デート	外部移転 計画検討	次期システム 構成検討 仕様書作成	業者選定	システム基盤 更改	評価検証 システム運用 見直し	次期システム更新 に向けた更新 計画(方向性)の 策定

④ 数値目標の詳細 ※設定できない計画については記載不要。

指標の名称		指標の定義(計算式/説明)					
1	直近	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
目標							
実績							
2	直近	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
目標							
実績							

(様式2) 実施計画書 兼 報告書

⑤ 実施計画／実施報告		
年度	実施計画	実施報告／今後の課題
令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ■ 基盤系データベースサーバの更新、及び一部業務システムのアップデートによるシステムセキュリティの向上 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 安定したシステム稼働を継続させるために、令和4年12月にデータベースサーバの入替え更新を実施した。 ■ 搭載機能の拡充と業務効率向上を図るために、令和4年度末までに学務系事務業務システムアプリケーションの最新バージョンへのアップグレードを実施した。
令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ■ 大規模災害等を想定した次期システム基盤更改(令和7年度)時における事務用サーバ群の外部移転計画の検討 ■ 次期システム基盤更改(令和7年度)に向けた、より安全性・利便性を高めたシステム構成の検討開始 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事務用サーバに限らず、本院内各部署で運用しているサーバについても、将来的にクラウド等の外部利用が拡大することを想定し、令和6年度において外部サービスの利用ルールを策定することとした。また将来的(令和12年度予定)には事務用サーバと教研用サーバの統合を進めることにもなったため、外部移転計画についてはその統合の際に、クラウド等外部サービスの併用なども含めてより効率的な構成検討を行うこととし、令和7年度時点では最低限の移転とする形に計画を修正した。 ■ 次期システム基盤更改に向けて、より安全性・利便性を高めるシステム構成の検討を予定通り開始し、特に利用者に関係するPC端末まわりを中心として詳細検討を実施中である。
令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ■ 次期システム基盤更改(令和7年度)に向け、仕様内容確定／仕様書作成を実施 ■ 次期システム基盤更改(令和7年度)時の導入業者選定 ■ クラウド等外部サービス利用ルールの策定 ■ 事務部門だけでなく、教研部門(教員)の責任者も含めた緊急時の事業継続性の強化検討(リモートシステム等の検討) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 次期システム基盤仕様の検討を行い、利便性向上のため学内Wi-Fi下で利用可能となるようノートPC化を進めることとした。安全性の確保のため、業務関連のデータはPC本体には極力格納されないシステムとし、現在導入業者を選定中である。一次提案において候補を3社に絞り込んでおり、1～2月に最終業者選定を実施する。 ■ 外部サービス利用ルールに追加し、情報セキュリティポリシーの更新も計画中であり、原案を作成中。関連部署との調整の上、令和7年度内に確定を行う。 ■ 緊急時の教研部門責任者と安全にファイル共有するサービスを検討中であり、現在一部学部にて先行運用を行っている。
令和7年度	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事務用システム基盤更改の実行 ■ 情報セキュリティポリシー及び関連規程・ルールの更新／策定 ■ 大学・女子大学統合に向けた業務システム移行(システム環境の統合／在籍者データの移行等)の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 令和7年8月に事務用システム基盤更改を実行した。PC端末については事務職員の業務利便性向上のため、通常時は従来のデスクトップPC形態として利用しつつ、会議時等においては本体を外してノートPC形態として利用出来る構成としている。その際基本的に業務用データはPC端末には保管されずサーバ側だけに格納される構成とし、万一の端末紛失時等におけるセキュリティ確保との両立を実現している。 ■ 情報セキュリティポリシー及び関連規程については各部門の意見聴取を踏まえた上で、令和8年4月より新たなポリシー／規程を施行予定である。 ■ 大学・女子大学統合に向け、業務システムの移行検証を進めている。現在のところ大きな問題は無く、令和8年3月にデータ移行及びシステム統合を実施予定である。
令和8年度	<ul style="list-style-type: none"> ■ 情報セキュリティ関連規程の施行に伴い、現状リスク把握を目的として各部門で利用するクラウド等外部サービスの情報収集を実施 ■ 本院全体の情報セキュリティ対策強化の一環として、各科の情報セキュリティ運用支援を開始(インシデント発生時の対応サポート／対策案の検討支援等を予定) 	